

92歳のパリジェンヌ、マドレーヌの心得

- 人生は、自分の力で生活できるうちが花
 - 子供の世話にはならない。
 - 愛する場との自由な暮らしが幸せ。
 - 荷物の整理は自分の手で。
 - 大切な人たちに大事に使ってほしいから、お花はお葬式ではなく、生前に頂戴。
 - 葬儀の花は悲しすぎるわ。
 - 最後には好きなものをたくさん食べる。
- サーモン、キャビアに、シャンパン!

彼女が選んだ
「美しい人生」とは？

92歳の パリジェンヌ

The Final Lesson

フランス映画祭2016
エールフランス
観客賞受賞!



MAGAGA*

gagne@92parisienne

原簿: 在日フランス大使館 / フランス大使館 / フランス大使館

原簿: 92歳 GAGA*

原簿: エールフランス / 航空会社の機内販売

原簿: 航空会社 / 航空会社

監督・脚本: パスカル・ラサト

「私の好きな季節」

マルト・ザクロソカ

「親愛する者たち」

サンクリーズ・ボネール

「親愛する者たち」

「親愛する者たち」

「親愛する者たち」

「親愛する者たち」

「親愛する者たち」

「親愛する者たち」

「親愛する者たち」

「親愛する者たち」

「親愛する者たち」

「親愛する者たち」

「親愛する者たち」

「親愛する者たち」

「親愛する者たち」

「親愛する者たち」

「親愛する者たち」

「親愛する者たち」

「親愛する者たち」

「親愛する者たち」

「親愛する者たち」

「親愛する者たち」

「親愛する者たち」

「親愛する者たち」

「親愛する者たち」

「親愛する者たち」

フランス映画祭2016
エールフランス
観客賞受賞!

92歳の パリジェンヌ

The Final Lesson

一番愛する
人への贈り物
を贈る
瞬間
を
半
生
かけて
準備
する

92歳のパリジェンヌのチャーミングな生き方に、
各界から絶賛の声!!!



「この先、あなたにできることは死ぬことだけ」
「死にたいの!」「棺桶も自分で閉めるつもり?」
こんな物騒なセリフの飛び交う映画が
なぜこんなに切なく愛おしい?

金原瑞人 さん(翻訳家、法政大学教授)

賛否はあるでしょうけど、別れも含めて
わがままで自由に
最後を選べたらどんなに良いか
と私も思いますが……ウフッ……

風吹ジュン さん(女優)

この国の医療は進歩したが、本当に高齢者を幸せにしたのだろうか?
そんな問いに、見事にこたえられるかのような
パリジェンヌの姿に「僕は魅せられた!」

伊藤肇也 さん(監修ジャーナリスト・写真家)

経験したことのない「爽しい感動」に、滂沱の涙。
強い共感と、暖かさがせめぎ合う、
どこまでも切なく完璧な問題作はむしろ

生きる意味を探している人こそ絶対に見るべきである!

菅原 薫 さん(英訳ジャーナリスト/エッセイスト)

泣いて長生きするよりも笑って死にたいときもある。

92歳の母親を息子娘はどう受け止める?
笑いか涙か溜息か。花の巴里の人生模様。

浜村 淳 さん(映画評論家)

「落とさないで、しっかり仰えて」。
少し臆病な娘が老いた母を支えるシーンがあまりに美しすぎて、
死をめぐる旅であることさえ忘れてしまった。思い出した頃、
娘と母は明るい部屋で、とびっきり美味しそうにランチを食べていました。
すべての娘と息子に、薦めたい映画です!

ロバート キャンベル さん(東京大学大学院教授)

誰もが美しい死を望む。けれどもそれが難しい。

揺るがない信念だけがそれを可能にし、美しい死を崇高なものに高めていく。

島田裕巳 さん(映画学者)

STORY 「今まで本当にありがとう。幸せな人生だわ」92歳の誕生日
パーティ、主役のマドレーヌのスピーチは感謝の言葉で始まった。だが、
その後続いた宣言に耳を疑う家族。「2か月後の10月17日に私は逝
きます——」。こうして家族の波乱の日々が始まるが、母と会話を重ねる
うちに、娘は次第に母の生き方やその強さに心を動かされていく——。

散り際に汚点を残さず、自らの価値観で生を閉じる。

この映画は命の尊厳の美名に隠れた、
もう一つの命の尊厳を率直に問いかけてくる。

志茂田景樹 さん(作家・ふいすに読み聞かせ倶楽部)

女性が紅をさし、髪をすくしくさば、若い頃と何ら変わりはありません。
それは女性の本能、それともプライド?

老いと共に、体の自由を奪われ、気力も失いつつある主人公。
しかし、彼女の信念や生き様が、自らの選択を導き出しました。

私が熱望する人生の仕舞い支度をこの映画に見ました。

佐伯チズ さん(美容家)

家族一人一人の気持ちがよく理解出来、考えさせられました、
爽やかさが残りました。素晴らしい映画でした。

吉行和子 さん(女優)

老いを生きる家族の、言葉や体から発せられる想いを、
せめて同じ目線で受け止められれば……。

生き方に方程式はないのだから。

石丸幹二 さん(俳優)

「死」とは定期的に考えているものとは言え、
いざ意識してみると恐ろしく感じますが、
死を敗北ではないと言う視点を普段僕たちは
中々持つ事はできないけど、こうした映画を通して客観的にみると
それまで見れなかったものがが見えてくる気がします。

栗原 類 さん(モデル、俳優)

誇りと尊厳を抱いたまま生を全うするために、
人生を医療や家族まかせにしない、
自分らしい暮り方を考えるきっかけとなった。

森田 豊 さん(監修・監訳ジャーナリスト)

気力のあるうちに死にたい……。母親に告げられたら私はどうするだろうか、

92歳のマドレーヌの弾ける笑顔に生きること、

命について深く深く考えさせられた。

安藤優子 さん(ニュースキャスター)

いくつになっても、私の人生は私のもの!

生きる勇気がわいてくる名作。

香山リカ さん(精神科医)



10月29日(土)シネスイッチ銀座、109シネマズ川崎、シネマジック&ベティ他にて全国順次ロードショー

MAISON
AUX BACCHANALES

フレンチオープンカフェ
「AUX BACCHANALES」では、
映画半券1枚につき、2000円以上
のご利用でコーヒー1杯プレゼント!



www.10/29(土)~11/18(木)

東京都 銀座 映画館 銀座
http://www.auxbacchanales.com

PAUL
Since 1889

フランス発の老舗パン屋
「PAUL」では、映画半券1枚
につき、1000円以上のご利用
でクロワッサン1個をプレゼント!



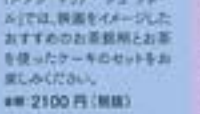
www.10/29(土)~11/18(木)

東京都 銀座 映画館 銀座
http://www.paul.com/jp/yw/



フランス産高級専門店
「ワゴン マリアージュ」では、映画半券1枚
をおさめのお茶とお菓子のセットをお
楽しみください。

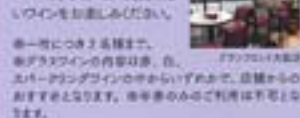
www.10/26(水)~11/6(月)



東京都 銀座 映画館 銀座
http://www.maragnon.com

ENOTECA
for All Wine Lovers

ワインショップ/エンテカでは、
お食事をして頂いた方に映画
半券でグラスワインのサービス、映画を見たあとは、ワイ
ンショップ/エンテカ エフェル
バー エンテカなどで、美味しい
ワインをお楽しみください。



www.10/29(土)~11/27(木)

東京都 銀座 映画館 銀座
http://www.enoteca.co.jp/shop/shop-w/

ル ブルターニュ



「ブルックカフェ、クレアブリー」
では、映画半券持参でルブ
ルコートールド(250ml)
500円相当をプレゼント。

www.10/29(土)~11/27(木)

東京都 銀座 映画館 銀座
http://www.le-bretagne.com/

「最初の教え
92歳のパリジェンヌ」



新書で発売中! 自分
の死の瞬間を描写した母
が「死ぬ前4死」へと決意
つづきを描いた作品。母
の強い信念と、遺言にせ
めがけ合う娘の感情が、
涙々と胸を打つ感動が
溢れている。

ISBN: 978-4-10-711111-1
増田寛子、津野信子
定価 2000円 青土社